

令和5年度第8回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和5年11月27日(月)
- 2 開議時刻 午後1時30分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 高本孝一
委員 津川裕恵
委員 坂田由美子
委員 林田新也
- 5 欠席委員 なし
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 岩男竜彦
学校教育課 草場博志 教育審議員
小林信一 指導主事
西和佳子 指導主事
栗木清智 課長
吉岡敏夫 課長補佐
歌野雅文 課長補佐
生涯学習課 牧野淳一 課長
人権啓発教育課 田中政吉 課長

○中島栄治 教育長

ただいまから令和5年度第8回教育委員会議定例会を始めたいと思います。
よろしくお願ひします。

始めに、インフルエンザが蔓延してしまひて、学級閉鎖が後を絶ちません。
本日は西合志東小、西合志中央小ということで、もう一度マスク着用、手洗
い、うがいを各学校でしっかり指導していただくようお願ひしたいと思いま
す。

では、本日の会議を進めます。会議録署名者の指名です。

高本委員、津川委員、よろしいでしょうか?では、よろしくお願ひします。

続きまして、前回会議録の承認です。お配りしておりました会議録につい
て、訂正等ありませんか。

それでは承認していただいたものとします。

次に、私からの報告をいたします。

1 1月は出張等が非常に多くありました。

1 10月31日 熊本県市町村人権同和教育連絡協議会研修。本年度は三重県立人権センターに行ってきました。3階建ての施設で、体験型の学習や資料があり、熊本県にはない施設というのが実感でした。熊本県で言いますと、人権に関わる研修として肥後っ子教室とか水俣に関する教室などがありますが、三重では小学校のときに1回はこの施設に訪れるということでした。

1 1月2日 楓の森小学校経営訪問。お世話になりました。

1 1月5日 市民まつり。出席しましたが、1万2,000人、1万人を超える方がカントリーパークに集まり、お祭りができたということでした。

1 1月7日 西合志中央小学校のスクールバス選考委員会。結果公表の準備ができたからお知らせします。

1 1月8日 教育長・校長合同会議。別資料で説明します。

所長の挨拶では、様々な学校の総合訪問を行っているが、それぞれの学校が子ども達の姿で勝負をしようという校長の思いが見える訪問ができたということで、そこに関しては菊池管内で統一して共通実践をしようというような意識が見えてきたということでした。ただ、授業に関しては、気になる点として、先生方が先に答えを教えてしまっていて、考えさせたり答えを導くまでの過程が生まれにくいということがありましたので、そこはみんなでもう一度考えていきたいと思いますというお話がありました。

続いて管理職選考ですが、3次選考が実施されましたが、やはり減少傾向と。管理職が大変なのは私もわかりますが、なかなか希望していただかず、減少傾向にあるので、人材育成をお願いします、特に教頭試験を受ける方々の育成をお願いしますというお話でした。

それから、教員採用講座の結果ですが、臨採等一部免除者の方で、小学校が21人、中学校33人、合格された方がおられます。来年は熊本県で小学校が21人、中学校が33人、臨採がいなくなるということになりますので、これは教員不足にさらに拍車をかけるのではないかと。

40歳以上の方は小学校で21人、最高58歳の方、中学校では8人、最高47歳の方が合格をされたということです。

直卒調査というのは、大学を卒業してすぐ先生になるという方の、初任者の中の割合ですけれども、小学校では64%、中学校では55%。来年の新採の半分以上が大学を出たばかりと、まだ社会人1年目ということになりますので、初任研としても、経験のない方向けの初任研を進めなければいけないような状況になっているということです。

それから、初任者は貴重な人材ですが、本年度実は管内でも4名が退職をしていると。1年目で。

とても残念だということで、来年は退職者が無いようによろしくお願ひしますというお話もありました。

そして、本年度末は定年退職者がいません。61歳が定年になりますので、60歳を迎える方は、フルタイムで仕事をするか短時間で勤務をするか、退職をするかの3択が迫られます。合志市にもおられますので、なるべくフルタイムで勤務をお願いしたいと校長をお願いをしているところです。

管理職の定年退職者は、フルタイムの場合、特例任用校長を1年、もしくは教諭になるか、または退職するか3択になります。

特例任用校長には扶養手当、住居手当、単身赴任手当が支給されていませんでしたが、今年からは支給されるようになり、ご希望があれば、なるべく校長としても採用したいという希望があるようでした。

パワーハラスメントについてですが、これは知事部局での事案で、農林水産部の係長級の方が戒告を受けてられています。厳しい言葉で叱責し、ファイルを机に叩きつけたり、ティッシュボックスを投げるなど不適切な言動があったとのことで、部下が休暇に入ってしまった、上司の方々にはそういったことのないように指導して欲しいとの話がありました。

管理関係ですが、教職員の事故防止・不祥事防止について、それから暫定再任用職員選考の実施、定年前再任用短時間勤務職員の選考実施、定年引き上げに関する意向調査の実施についての説明がありました。

11月9日 市校長会。人事異動について、しっかりと面談をしてほしいと、次年度の構想も相談し、特に人手不足もありますので、優先順位をつけて欲しいとお話ししています。

次に、小中一貫教育の推進について、制服検討委員会・物品購入委員会等、もう1度考えていただきますが、中学校だけで決めることはできませんので、

小学校6年生、5年生の保護者や子ども達の意見を聞かないと決めれないということもありますから、小中一貫で取り組みをお願いしたところです。

次に、青少年赤十字活動の活性化をということで、児童会や生徒会を中心とした自治活動、それから防災教育、安全教育、危機管理能力の育成をお願いしました。子ども達が事故に遭うかもしれない、だからヘルメットも被っているし、交通ルールも守る。また、保険に入っただくということも自転車通学の子ども達にお願いしていますが、小学生でも子どもが自転車に乗り始めたときにはヘルメット、それから事故を起こすかもしれないための保険、これには、入っただくようにお話をしていきたいと思っています。

今度、市PTA連絡協議会との意見交換会があります。PTAの意見に対しての回答は行いますが、私からも自転車の件とスマートフォンやゲームを子ども達に持たせる時のルール、合志市では親の所有物として子どもには貸し出すというシステムをお願いしています。インターネットに繋がるものは全部親の所有物にしておいて必要な時に子どもに貸し出す、これは前からお願いしていた事なのですが、学校によってバラバラにはなっています。校長先生も入れ替わりがあって、合志市ではこのようなルール作りで問題を解決してきたということをご存知ない方もおられます。ですので、改めて私から説明を行いたいと思っています。

次にタブレットの管理についてということで、地域からのご意見で、タブレットが修理に期間を要して持ってない時間が長すぎるとか、学校でも何十台も修理に出したまま帰ってこないという話がありましたので、予備機を活用してタブレット端末が手元にない期間が短くなるように工夫をお願いしますということを校長先生方をお願いしたところです。

11月10日 菊池農業高校の120周年記念式典がありました。歴代校長先生とお会いしましたが、菊池農業高校というのは合志市もそうですが、ずっと農業を学ぶ柱になっている学校です。この日の記念講演は、トタン屋根のケーキ屋さん、新本さんのお話でした。

11月11日 9時半から認可保育園の年長さんを集めて、合同レクリエーション大会がありました。市長からのお話もありましたが、私からは、朝から自分で起きる話とお手伝いの話をしました。お手伝いの話の中で、親の後ろに立たせて肩たたきをしてもらったところ、保護者さんから「初めて子どもに肩

たたきをしてもらいました」と声をかけられ、核家族化が進んでいることで誰かが親に対してどうやって接したらいいのか、そういう事も教えなければいけない時代になったとつくづく感じたところです。

午後からは、部落解放郡市小中学生交流集会在泗水文化ホールでありまして、本市も人権教育学習会と開放学習会など日頃の活動について報告をしています。高校生の発表はやはり心打たれるものがありました。良い発表をたくさん聞くことができました。

11月13日 職員採用の面接をしております。15時からが市の防災訓練。前回ありました防災訓練の反省、報告会でした。

11月15日 合志小学校経営訪問。お世話になりました。午後、県民体育祭解散式がありまして、盛会に終わることができたということで、久々の開催で、今年の大会は意味があったと思っています。

11月16日 午前中庁議。午後からは地域とともにある学校づくり推進フォーラム。地域の行事はもっとどんどん復活させなければいけない、地域の方が学校へ来てもらうだけじゃなく、学校が地域の役に立つということでは、もう少し考えていこうと感じたところです。

11月17日 文化芸術自主事業実行委員会。本年度、モデル事業についての説明と、次年度こういったことをやろうという協議を行いました。

11月20日 南ヶ丘小学校総合訪問。お世話になりました。

11月22日 島根大学で講演会を行いました。合志市の物産の紹介をして、ふるさと納税の呼びかけをするのと同時に、合志市というか熊本に来て、学校の先生になりませんかと投げかけてきました。

本日から、市議会定例会が始まっております。

以上が私からの報告です。何かご質問等ありませんでしょうか？

よろしいでしょうか？はい。

日程2番、議題に移ります。合志市学校給食施設一部業務委託事業者選定委員会要綱について説明をお願いします。

○吉岡敏夫 学校教育課長補佐

改めましてこんにちは。合志市学校給食施設一部業務委託事業者選定委員会要綱についてご説明します。

合志市の学校給食の施設運営に関しては、近い将来に西合志地域の給食センターを建設予定としておりますが、業務委託の施設運営を拡大する将来計画で考えておりますので、現在の楓の森小中学校に限った委託事業者選定委員会要綱ではなく、合志市全体の学校給食施設一部業務委託事業者選定委員会要綱を制定したいと考えております。このことより、現在の合志楓の森小中学校給食施設一部業務委託事業者選定委員会要綱は廃止いたします。事務局としての説明は以上になります。

○中島栄治 教育長

説明が終了しましたが、何かご意見あたりはありませんか。

○津川裕恵 教育委員

自校方式を無くすことは皆さん抵抗があるかと思いますが、ただ、やはり老朽化であったり、施設の場所であったり、安心安全が崩れていくのであれば、変わらないといけない、このままでは無理なのかなというのは皆さん理解されていると思います。

○中島栄治 教育長

ありがとうございます。それではこの整理については、要綱を設置するというところでよろしいでしょうか？

<全員了承>

続いて日程3報告事項等に移ります。まず12月の行事予定についてお願いします。

○草場博志 教育審議員

それでは12月の行事予定表をご覧ください。

12月4日 市議会本会議、質疑が行われます。その後、予算決算常任委員会と続いてまいります。教育事務所では第2回の四者人研同和教育研修会が行われます。

12月9日 午前中に市人権フェスティバルがヴィーブルで開催されます。

12月12日 市校長会議を午後開催の予定です。

その他について、主だったところはございません。

12月19日 市議会本会議の最終日となります。

12月22日 合志市の小・中学校の後期の前半が終了いたします。

12月25日 教育事務所の県関係ですが、教職員の来年度の人事異動について教育長・校長第1回目のヒアリングが本庁舎内で開催される予定です。

12月28日 仕事納め、学校閉庁ということになります。

第9回市の教育委員会議は当初の予定通り、12月26日火曜日の13時半からということで提案いたします。以上です。

○中島栄治 教育長

次回、第9回の教育委員会議は12月26日13時半からでよろしいでしょうか。はい。では予定をお願いします。

それでは、続いてその他に移ります。生徒指導について事務局からお願いします。

○西和佳子 指導主事

10月の定例報告から、子ども達の様子をお伝えします。

まず長期欠席についてですが、10月は205名です。不登校数が155名となっております。不登校の内訳は右に挙げている通りです。少し低学年、2年生が増えてきております。それから不登校傾向の児童生徒数が194名となっております。小学校が73名です。中学校が121名となっております。

それから、いじめの認知件数が、10月は新規で中学校から1件上がっております、累計が7件となっております。この中学校1件は小学校の頃から人間関係のトラブルがあり、アンケートでわかった事案です。10月にわかりましたので、双方で解決の話し合いをして学校が間に入って保護者にも連絡して、一旦解決はしておりますが、今見守り中ということになっております。

不登校に関しましては、やはり9月から増加をしておりますが、適応指導教室に今月は4人繋ぐことができっております。

11月になって、このうち低学年の子も1人は入室、1人は合同体験活動に参加してきています。増えてはきていますが、学校がケース会議を開いて、関係機関と繋ぐことができっております。以上です。

○中島栄治 教育長

何かご質問ありませんでしょうか？

現在はこの状況ですが、また微増で増えていきそうな気がします。今までみたいに爆発的にはないですが、少しずつ不登校傾向の子ども達のが欠席が増えると、やはり不登校になっていく可能性は大いにあります。

現状では、リモート等の活用に少し学校でも差があるなど思っていますので、その差が無くなるようにしたいと思いますし、eライブラリの活用も市内で統一感を持って使用していただくように努力したいというふうに思います。

では、以上で本日の日程は全て終わりました。

何か全体を通して、または最近のことで気になる情報がありましたらお願いしたいと思いますのですが、何かないですか？

○高本孝一 教育委員

はい、学級閉鎖が続いていて、学級閉鎖になった子ども達はどう過ごしてるのかなって思っています。

平日に小学生が図書館に来ていますので、どのように言葉かけすればいいかなと思います。保護者がどうしても一緒に居れない家庭もあると思うので、図書館に通えば大人の目があり、安心だということもあるでしょうから、それを否定するわけでは全然ないんですけど。私が現職のときは、学級閉鎖をしたってことは、感染予防と自分を守る、周りを守るために家庭で過ごささいという指導をしていましたので。先ほど言いましたように、家庭で見れない子どもはどうすればいいのかなっていうのがありまして。

低学年のお子さんが、開館から昼になっても、12時半になっても帰られないので、学校に連絡をして、学校から保護者に連絡してもらって迎えに来てもらいましたが、難しいですね。低学年の子をどうするのか、学童はまだ空いていないし、難しいなど。その辺りも学校として考えていかなければならないのかなと。学校だけではなく、社会全体でも考えていかなければならないと思います。

○中島栄治 教育長

それは教育委員会としても子育て支援課とも確認をして、また、校長先生方にも課題としてそれぞれの学校が違う指導にならないように協議をしていただくかと思います。

○坂田由美子 教育委員

部活動の社会体育化について私は少し意味がわからなくて、子どもや保護者からの希望というのはどういうことでしょうか？小学校は社会体育化になりました。中学校の週末のみ地域でというのが。国からの要請でしたよね？

○中島栄治 教育長

合志市としては今すぐに地域の指導者などは揃わないので、私がお話をして
いるのは、合志市の学校でも人数が揃わずチームが作れないということが起き
ていて、他の学校と合同で社会体育クラブにして、人数確保してもらえないか
というような希望が出てきた場合、または新しく地域で部活動を指導してもら
える人がいるので、クラブこうしに加入して、そこで社会体育として認めても
らえないかとか、そのようなことが出てきたときに、希望に応じて社会体育化
を考えていこうかなど。既存の中学校の部活動で進められているところはとり
あえずそのままで、先生が顧問で行われている学校はそのままで。

○岩男竜彦 教育部長

補足させていただくと、まず教育委員会で検討したうえで、市で検討委員会
を立ち上げたいと思っています。その中で、意見を聞きながら、指導者につい
てはクラブこうしの方であったり、地域の方であったり、様々な人材を含めた
ところで検討していこうと思っています。

○牧野淳一 生涯学習課長

検討委員会を立ち上げる前の準備委員会、校長先生や現場の先生方をお呼び
して意見を聞く場を設ける準備をしています。準備委員会の中で検討委員会の
メンバー構成などを話し合っていたらこうと思っています。

○中島栄治 教育長

準備委員会で課題整理を行った後、最終的な検討委員会は部活動後援会長や
校長先生方など関係者全体の代表が集まり決定していく事になると思います。
準備委員会で地域・保護者・子ども達などの意見をアンケートなどでよく聞いて
いきたいと思っています。

○林田新也 教育委員

先ほどの不登校で、先日、不登校のお子さんをお持ちの保護者の方とお話を
した時に、うちの子は多分、進学できないと思うと言われていました。学校に
行っていないから。どうしたらいいんだろうかと悩まれている様子でした。今
は通信高校や様々な高校が充実しているから調べてみたらどうですかとお話し
しましたが。その方はあまりわからないという感じだったので、学校として
不登校の子ども達への進路指導を行ってあげると子ども達も未来が明るくなる
のではないかと思います。

○中島栄治 教育長

スクールカウンセラーもそうですが、病院の先生など私達が一番気を使うのは登校刺激や進路の話を今その子に話していいかが一番なんですよね。不登校生徒のサポート校などは、もう12月から試験が始まります。ですので、不登校の子ども達が先に進路が決まっていきます。

ただ、自分の将来が不安で進路の話を今の時期に切り出せない生徒については、逆に最後に進路を決める機会は、3月31日のギリギリまであります。不登校の子ども達の進路を確定していくときには、慌てなくてもいいんですけども、やはり生徒の状況、保護者の状況をしっかり見定める必要はあるだろうと思います。いずれにしろ、生徒・保護者に寄り添って進路の話し合いを行うよう、各関係者へお願いをしていきます。

それでは以上でよろしいでしょうか？

それでは以上をもちまして、令和5年度第8回教育委員会議を終了します。
お疲れ様でした。